

宗像市民図書館中央館



宗像市民図書館中央館は、市内にある4館の中で最も規模の大きい図書館です。昭和63年7月に開館し、当初は「宗像ユリックス図書館」と呼ばれていましたが、平成15年の市町合併により今の名称になりました。

中央館のコンセプトは「市民の学びや文化を支える総合図書館」です。1階は一般書、児童書をはじめ雑誌・新聞コーナー、地域情報コーナーなどがあり、2階には参考図書コーナー、YAコーナー、調べ学習支援コーナーなどがあります。

毎年、市内の小中学生を対象に「宗像市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、児童生徒の調べ学習の支援に力を入れています。また、近年は、宗像市電子図書館、資料の有料郵送サービス、電子申請による利用登録など、来館しなくても受けられるWebサービスにも積極的に取り組んでいます。